

■概要・目的

奥の山荘は、琉球大学が保有する課外活動施設で、沖縄本島最北端の国頭村にあります。この施設は、学生及び教職員の資質向上を図る研修の場とするとともにレクリエーション・教育の場として使用できます。

■使用条件

琉球大学及び県内の学生及び教職員が研修やレクリエーションの場として使用する場合に限りです。
原則として2泊3日までの使用となりますが、講義等において使用する場合はこの限りではありません。
※12/28～1/4の間は使用できません。

■使用できる施設内容

宿泊施設：教員室（2人）2室、洋間（8人）5室、和室（6人）1室

※全室クーラーが設置されています。
厨房：使用者が自炊（食事の提供はしていません）
研修室（兼食堂）、男女シャワー室、男女洗面所、男女トイレ

■使用料金

区 分	金 額	
施設利用料	1人1泊/毎	300円
衛生費	1人利用1回/毎	800円

■申し込み方法

使用する1週間前までに学生部学生支援課に使用可否の確認を行い、申請書に納付後の明細を添えて提出してください。予約受付は2ヶ月前から受け付けています。

使用料金の支払い方法は学生支援課学生係窓口での現金支払いのみとなります。

■その他

奥の山荘がある国頭村はやんばる国立公園に指定され、さらに、世界自然遺産に登録された豊かな自然が体験でき、天候等の条件が合えば素晴らしい星空を見ることができます。

また、沖縄本島中南部から奥の山荘に向かう途中、古宇利島、辺戸岬及び茅打バンタ等での散策や美しい水平線などの眺望が楽しめます。

アクセス



※国土地理院地図を加工して作成



奥の山荘

「やんばる」の森の中で憩い、学び、遊ぶ

＜お問い合わせ先＞

琉球大学 学生部 学生支援課
沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

電話：098-895-8127

FAX：098-895-8128

E-mail：gkgkari@acs.u-ryukyu.ac.jp



設備概観・概要



宿泊・共用棟

宿泊施設（和・洋室）や研修室、厨房等が完備されています。

宿泊施設



8人部屋が5室。



6人部屋（和室）が1室。



研修室（兼食堂）

3～40名程度の収容が可能となっており、白板や移動式テーブル等も使用可能となっています。

研修室は食堂も兼ねております。隣設さの厨房で調理した料理等をそのまま召し上がれます。



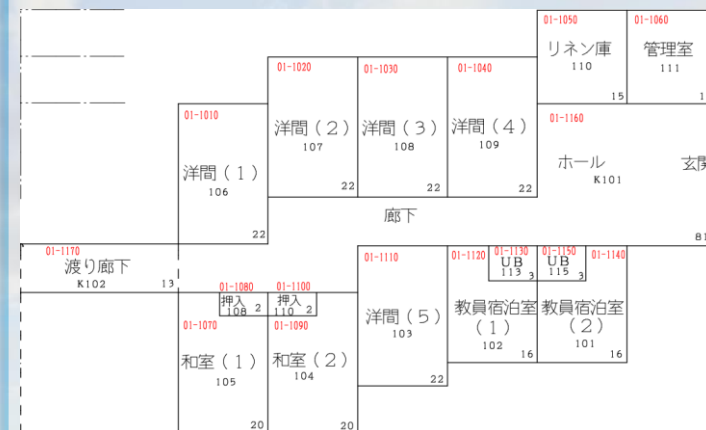
厨房

厨房では自炊が可能となっており、冷蔵庫、電子レンジ、ガスコンロ、食器類等は自由にお使いいただけます。

その他

- ・ 温浴施設はシャワーのみ設置されています。
- ・ 施設利用に際して発生したゴミ等はお持ち帰り頂くようお願いしております。
- ・ その他施設の設備使用に関して質問等がある場合は担当の係員にお問い合わせください。

施設平面図



共用棟平面図



宿泊棟平面図

周辺施設

・ 奥共同店

1906年に創立された、沖縄で最初に誕生した共同売店です。地域住民が出資する形で運営されており、日用雑貨、生鮮品などの商品を揃え、区民の憩いの場としても成立しています。ガソリンスタンドも併設しており、やんばる内での行動の拠点として適しています。